



高橋 秀彰 議員

### 学校施設の非構造部材の耐震化対策について

**問** 昨年の熊本地震では、体育館の強度を維持するブレース破断や天井、窓ガラス、配管破損、外壁の損傷や落下が相次ぎ、熊本県内の公立学校73校の体育館が避難所として機能できない状況であった。今後、本市も、これら非構造部材の耐震点検を入念に行い、早期に異常等を発見し、耐震化対策を進めることが重要と考えるが、どうか。

**答（教育部長）** 学校施設の非構造部材の耐震化について、最も危険な天井の対策は講じたので、屋内運動場の取り付け状況等の点検を行い、危険と判断されるものは早期に落下防止対策等を進める計画である。また、定期的な安全点検については、教職員だけではなく、専門業者による点検も行い、施設等の異常を早期発見、早急な対策を講じることで、児童生徒の安全確保に努めたい。

### 古河市の生物多様性地域戦略について

**問** 地域の生物多様性を次代に引き継ぐ、魅力あるまちづくりを積極的に進める必要があると思う。本市の特性を生かした、古河市の生物多様性地域戦略の

策定について所見を伺う。

**答（市長）** 生物多様性地域戦略の策定について、積極的に取り入れられたらと思っている。

**答（生活安全部長）** 策定に当たっては、ボランティアや民間企業との連携や人員、予算、専門知識を要するので、環境基本計画を初めとした他の計画との整合性を鑑みながら展開できるよう今後も県と連携し、生物多様性の研修参加等を実施していく。



古河公方公園



佐藤 稔 議員

### 外来初診料の免除について

**問** 平成30年度に廃止となる、子ども医療費の助成制度に対する国の補助金減額措置の厚生労働省発表の内容と、今後の未就学児の外来初診料免除の可能性について、市の考えを伺う。

**答（市長）** 外来初診料免除について財源を検証し、制度設計を検討して早期に実現させたい。

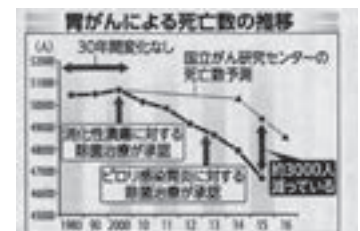
**答（生活安全部長）** 補助金減額廃止について、平成30年4月1

日から、未就学児までを対象とする医療費助成は、国民健康保険の減額措置を行わないという改正通知が出された。

### 「ピロリ菌」の検査と除菌治療に助成制度を

**問** 世界保健機関は、胃がんの約8割は「ピロリ菌」が原因と報告している。胃がん撲滅への近道は「ピロリ菌」の検査と除菌治療が気軽に受けられる環境作りが重要であり、この費用に対する助成制度導入を提案するが、市の考えを伺う。

**答（健康福祉部長）** ピロリ菌助成制度に積極的に取り組む先進自治体を参考に、国の内視鏡検査の指針や医師会等の意見も伺い、平成29年度に検討したい。



※厚生労働省人口動態及び、がんセンターがん情報サービスホームページより作成

### 「公設ドッグラン」の設置を

**問** 愛犬家の皆様から要望のある「公設ドッグラン」の設置を提案するが、市の考えを伺う。

**答（生活安全部長）** 公設ドッグランの設置に向けては課題があり、慎重な検討が必要である。

### 《その他の質問》

・特別の教科「道徳」の実施について